

○お申込み方法:FAX、メール、電話(※)でのお申し込みを受け付けます。

当センター研修会のお申し込みは、以下のいずれかよりお申し込み下さい。

- ・ホームページ <https://www.kumamotos.johas.go.jp/FormMail/session/index.php>
- ・TEL:096-353-5480/FAX:096-359-6506

※電話でのお申し込みの方は、後日申込書(ホームページから[研修会のご案内]
[参加申込フォーム])の送付(送信)をお願いします。

※(研修会ご参加時の留意事項について)必ずご一読ください。
<https://kumamotos.johas.go.jp/documents/caution.pdf>

[]内は、日本医師会認定産業医研修の対象研修の単位です。

<<■■■■■令和元年10月の予定■■■■■>>

日 時:10月6日(日)13:00~17:00 [専門2、実地2]
会 場:熊本市国際交流会館 研修室1
研修テーマ:石綿(アスベスト)関連疾患診断技術研修会
内 容:(講義研修)
アスベスト関連疾患の診断と臨床について
アスベスト関連疾患の労災補償制度について
職場におけるアスベストばく露の形態と具体例について
(読影実習研修)
石綿(アスベスト)関連疾患の胸部画像の読影実習

日 時:10月11日(金)14:00~16:00 [実地2]定員に達しました
研修テーマ:動機づけ面接法研修 ~あなたの「共感」でクライアントは自ら変わる~
内容:動機づけ面接法は、“変わりたい”でも“変わりたくない”といった両価的な状態
の方に対して行う面接法です。特に、行動変容を促す対人援助職の方が身につける世界ス
タンドアードの技術でとても学びやすいカウンセリング技術です。
講 師:尾池千賀子

日 時:10月23日(水)14:00~16:00
会 場:熊本労災病院会議室
研修テーマ:イキイキした職場環境づくり ~これからはじめる職場環境改善~
内 容:スライドを利用した講義 グループワーク、グループ発表
講 師:東本君子

日 時:10月24日(木)14:00~16:00[専門2]
研修テーマ:アサーション技法を使ったスムーズなコミュニケーションについて
内 容:風通しの良い職場環境のためにアサーション技法を使ってコミュニケーション技
法を学ぶ
講 師:森田裕子

<<■■■■■令和元年11月の予定■■■■■>>

日 時:11月1日(金)14:00~16:00
研修テーマ:過重労働対策について(嘱託産業医の立場から)
内 容:長時間労働は是正されても過重労働の実態までは容易に解決できません。メンタ
ルヘルスと密接な絡みを持ち、中小企業では大きな課題です。ストレスチェックだけでは
汲み上げられない問題に対して、理想とは言えないまでも現実的な対策を事例を通して考
えます。
講 師:野波善郎

日 時:11月15日(金)14:00~17:00【定員:6名】
研修テーマ:傾聴訓練(入門編)

内 容：業務上の様々な場面において（相談業務や面談等）役に立つ「聴く」ことを体験を通じて学びます。
講 師：島村佳子

日 時：11月15日（金）18:00～20:00[専門2]
研修テーマ：口腔がんと術後就労支援
内 容：口腔のこと（口腔衛生、就労者の口腔管理）
癌治療における口腔支持療法
口腔がん
術後の就労支援の症例
講 師：平島惣一

日 時：11月19日（火）18:30～20:30[専門2]
研修テーマ：労働衛生工学入門編：新しい参加型産業保健活動のかたちを学習しよう
ーILO WiSE型作業改善トレーニングプログラムの体験ー
内 容：まず講義形式で、労働衛生工学の基本を学び、それを踏まえて、研修担当者が例示した製造工場事例について、作業安全・衛生の課題の発見とその改善策を、ILO WiSE型トレーニングプログラムを用いて、グループワーク形式で演習する。
講 師：上田厚

日 時：11月20日（水）14:00～16:00【菊池地域開催】
研修テーマ：イキイキした職場環境づくり ～これからはじめる職場環境改善～
内 容：スライドを利用した講義、グループワーク、グループ発表
講 師：東本君子

日 時：11月22日（金）18:30～20:30【玉名地域開催】[更新2]
研修テーマ：粉じん・石綿ばく露防止対策
内 容：粉じんにさらされる労働者の健康障害を防止するため、設備、作業方法、保護具の使用及び管理などを労働衛生管理の観点から学びます。また、石綿ばく露防止についても事前調査、ばく露防止措置、管理の問題点など紹介します。
講 師：土山洋之

日 時：11月29日（金）18:30～20:30
研修テーマ：人事労務担当者のための産業保健講座
内 容：衛生管理者や人事労務担当者を対象に産業医や産業保健スタッフとの連携、衛生委員会の効果的運用方法を考えます。
講 師：古海勝彦

熊本産業保健総合支援センターから『産業保健に関する質問募集』のお知らせ！

会社の衛生管理の担当者に選任されたが、衛生管理活動をどう進めたらいいか、社内でメンタルヘルス対策を進めたいがどう対応したらいいのかわからない等といったことでお悩みではありませんか。
当センターでは、メンタルヘルスや健康管理など産業保健に関する様々な問題について、専門スタッフがご相談に応じ、解決方法を助言します。今お悩みのこと、疑問に思っていることがありましたら以下のいずれかの方法でご相談下さい。
相談はすべて無料です。相談により知り得た情報等は厳守します。

- ・ ホームページ：<https://www.kumamotos.johas.go.jp/FormMail/soudan/index.php>
- ・ メール：ksanpo43@kumamotos.johas.go.jp
- ・ FAX:096-359-6506/TEL:096-353-5480

尚、電話、FAX、メール等ご希望の方法で、必ず回答いたします。
回答先及び回答方法は以下の通りです。

- ・ ご希望回答方法（電話・FAX・メール・郵便）

- ・住所等
- ・会社名
- ・担当者名
- ・電話番号
- ・FAX番号
- ・メールアドレス
- ・メルマガ配信希望(メールアドレス)

◇

 いろいろなお知らせ

◆研修会・セミナー・説明会

(1) リワーク支援説明会のご案内

リワークとは「復職」のReturn to work を意味します。うつ病などにより、休職されている社員の方に対し、各種プログラムの受講を通して、復職に向けたウォーミングアップの取組みを進めていただけるようにするとともに、事業所の方に対しては、復職に係る専門的な助言や援助を行うことにより、円滑に復職できるように支援を熊本県障害者職業センターでは行っています。

なお、支援のご利用にあたっては、休職されている社員の方、職場復帰予定の事業所、主治医の3者からリワーク支援の実施について合意を得ることが必要になります。

http://www.jeed.or.jp/location/chiiiki/kumamoto/43_kumamoto_service2.html

(2) 令和元年度 熊本における労働衛生の現状

『令和元年度 熊本における労働衛生の現状』を作成いたしましたので、掲載いたします。

ポイント(平成30年) :

定期健康診断の有所見率 :

【熊本県内】57.9% 【全国平均】55.5% (参考 平成29年 【熊本県内】56.9% 【全国平均】54.1%)

特殊健康診断の新規有所見率 :

【熊本県内】有機溶剤 9.7% 鉛 0.4% 特定化学物質等 3.0% 電離放射線 14.6% じん肺 0.05%
【全国平均】有機溶剤 6.3% 鉛 1.9% 特定化学物質等 1.7% 電離放射線 9.1% じん肺 0.04%

職業性疾病発生状況(休業4日以上) :

腰痛症 54件 熱中症 20件 化学物質等 1件 病原体疾病 1件 頸肩腕症候群等 1件 じん肺・じん肺合併症 0件 その他 32件

じん肺管理区分決定状況 : 管理区分決定件数10件 (管理1 4件 管理2 4件 管理3 1件 管理4 1件 : 有所見者 6人)

熱中症による休業4日以上災害発生件数の推移 : 発生件数 20件 うち死亡数 0件

脳・心臓疾患(過労死等)事案の労災請求状況 請求件数(熊本県) 14件 認定件数(熊本県) 2件

精神障害等の労災補償状況 請求件数(熊本県) 20件(うち自殺 2件) 認定件数(熊本県) 6件(うち自殺 1件)

熊本県における自殺者数 総自殺者数 258名 (被雇用者 75名 被雇用者の割合 29.1%)

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20190904202911.html>

◆ 当センター及び機構本部からのお知らせ

- (1) 令和元年度 産業保健関係助成金について
令和元年度産業保健関係助成金について、掲載しました。
職場環境改善助成金については、7月1日から新しく変わります。
詳細は、ホームページからご確認ください。
<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20190527164206.html>
- (2) 産業保健総合支援センターの取り組みについてご紹介します。
産業保健総合支援センターの取り組みについて紹介動画を作成いたしました。
産業保健総合支援センターを「のんさん」が紹介します！
<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20190409163000.html>
- (3) サラリーマン金太郎が「治療と仕事の両立支援」に取り組みます！
もしも「サラリーマン金太郎」が中小企業の社長だったら…
当機構と「サラリーマン金太郎」特別コラボマンガ掲載中
治療と仕事の両立支援について、サラリーマン金太郎が取り組みます！
<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20190507151835.html>
- (4) 研修教材「これからはじめる職場環境改善～スタートのための手引～」
<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20181206153805.html>
- (5) 【ストレスチェック制度】高ストレス者に対する面接指導視聴覚教材掲載
<https://www.kumamotos.johas.go.jp/documents/H30/johas20180514.html>
- (6) 治療と仕事の両立支援ポータルサイト公開
独立行政法人 労働者健康安全機構では、「治療と仕事の両立支援ポータルサイト」をこのたび開設しました。支援制度や事例、様式集、法令制度や全国の研修情報など多種にわたる情報を提供しております。
https://www.kumamotos.johas.go.jp/ryouritsu/ryouritsu_topix.htm
- (7) 地域産業保健センターのご案内（全て無料です）
<https://kumamotos.johas.go.jp/chiiki.htm>
 - ・阿蘇地域産業保健センター
Tel 0967-34-1177 Fax 0967-34-1619
 - ・有明地域産業保健センター
Tel 0968-72-3050 Fax 0968-72-3930
 - ・天草地域産業保健センター
Tel 0969-25-1236 Fax 0969-24-4126
 - ・菊池鹿本地域産業保健センター
Tel 0968-23-1210 Fax 0968-23-1211
 - ・熊本地域産業保健センター
Tel 096-366-2711 Fax 096-366-2750
 - ・人吉球磨地域産業保健センター
Tel 0966-22-3059 Fax 0966-22-3059
 - ・八代水俣地域産業保健センター
Tel 0965-39-9531 Fax 0965-39-9532
- (8) 新入社員や20代の若手職員を対象とした「メンタルヘルス対策教育研修」
新入社員や若手職員など、仕事をしていく上で大きな負荷を抱えやすい若年労働者・新入社員に対してセルフケアを促進するための教育を無料で支援を実施しております。
<https://kumamotos.johas.go.jp/shien/index.html>
- (9) 医療情報サイト「メディカルノート」における両立支援特集ページ掲載
病気と向き合いながら仕事を続けたい方をサポートする

当機構における両立支援の取組について、医療情報サイト「医師・病院と患者をつなぐ医療検索サイト メディカルノート」に特集記事が掲載されました。
各産業保健総合支援センター・労災病院においての両立支援の活動・取組、両立支援コーディネーターについてインタビュー形式で読みやすいので、ぜひご一読ください。

熊本では、熊本労災病院で実際に心不全の治療を受けながら、仕事に取り組む職員の実例をもとに両立支援のポイントを解説しております。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20190717130942.html>

◆労災疾病等医学研究普及サイトのご案内

『産業中毒（平成16年度～25年度）』

「産業中毒」とは、製造業や建設業などの産業現場で使用されている有機溶剤や重金属等の化学物質を仕事上で使用したことによる健康障害のことです。
有名なところでは廃棄物の焼却等により発生する「ダイオキシン」によるものがあります。
現在、有害化学物質を取り扱う会社では、労働安全衛生法に基づき、産業中毒発生の防止策をとることとなっています。ただし、産業中毒は従来型のものばかりでなく、技術の進歩にもなるとして新たなものも発生しています。
そのため、この研究は、低濃度化学物質曝露による健康障害を持った方を対象に多種多様な項目の検査を行うことを通して産業化学物質による健康障害の診断法や診断・治療に役立つ曝露指標の確立を目的として行われました。
研究概要や結果については下記URLからご確認いただけます。

(参照) http://www.research.johas.go.jp/22_sanchu/index.html
http://www.research.johas.go.jp/22_sanchu/thema01.html

『女性医療フォーラム』

現在、我が国では、女性の社会進出に伴い、女性には女性のライフスタイル、ライフスタイルに適合した女性のための医療が求められています。
労働者健康安全機構では、働く女性の健康管理、Quality of Working Life (QWL) の向上を目的とし、「女性医療フォーラムー働く女性のヘルスサポーター」を開催しております。

これまでに全国各地で16回開催しており、本年度は10月19日（土）に川崎市コンベンションホールで開催いたします（参加は無料です。）。
実際に働く女性の健康管理に関わっている方から関心のある方まで、幅広くご参加ください。

詳細は下記のホームページ（関東労災病院ホームページ）をご確認ください。
→<https://www.kantoh.johas.go.jp/news/tabid/73/Default.aspx?itemid=1518>

また、労災疾病等医学研究普及サイトでは、昨年度（平成30年12月）に開催した第16回女性医療フォーラムについて掲載しておりますので、ご紹介します。
→<https://www.research.johas.go.jp/jyoseiforum/>

併せて、これまでに当機構が取り組んだ労災疾病等医学研究テーマ「働く女性の健康」及び「就労支援と性差」についても、労災疾病等医学研究普及サイトに掲載しておりますのでご覧ください。

→「働く女性の健康」

https://www.research.johas.go.jp/22_jyosei/
→「就労支援と性差」
<https://www.research.johas.go.jp/shurou/thema01.html>

◇----- 主な行政の動き

【厚生労働省】

- (1) 「職場の健康診断実施強化月間」の実施について
本年度の全国労働衛生週間の実施については、健康管理の推進に関し、健康診断未実施事業場は以下の事項を重点的に実施することとされております。
- (1) 健康診断の適切な実施、異常所見者の業務内容に関する医師への適切な情報提供、医師からの意見聴取及び事後措置の徹底
 - (2) 一般健康診断結果に基づく必要な労働者（※1）に対する医師又は保健師による保健指導の実施
 - (3) 高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療保険者が行う特定健診・保健指導との連携
 - (4) 小規模事業場における産業保健総合支援センターの地域窓口（※2）の活用
- （※1）雇入時の健康診断、定期健康診断、特定業務（深夜業等）従事者の健康診断、自発的健康診断、海外派遣労働者の健康診断の結果、異常な所見を有すると判定された労働者等であって、医師等が必要と認めるものです。
- （※2）熊本県内には、7地域産業保健センターがあり、50人未満の事業場の労働者の健康診断結果について、医師からの意見聴取、健康相談等の業務を行っております。

各地域産業保健センター

<https://www.kumamotos.johas.go.jp/chiiki.htm>

健康診断の手引き（平成29年度）

https://kumamotos.johas.go.jp/documents/H29/29kenkoushinda_tebiki.html

特殊健康診断実施機関一覧表

<https://kumamotos.johas.go.jp/documents/H29/tokukenshin.pdf>

- (2) 情報機器作業における労働衛生管理のためのガイドラインについて
パーソナルコンピュータ等情報機器を使用して行う作業における労働衛生管理については、「VDT作業における労働衛生管理のためのガイドライン」（平成14年4月5日付け基発第0405001号）によってきたところですが、今般当該ガイドラインを見直し、新たに「情報機器作業における労働衛生管理のためのガイドライン」を策定されました。

情報機器作業における労働衛生管理のためのガイドライン（PDFファイル）

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20190905183935.pdf>

- (3) 「トラック運転者の長時間労働改善に向けたポータルサイト」を開設
～荷主企業向け、トラック運送事業者向けのコンテンツを多数掲載～

厚生労働省は、「トラック運転者の長時間労働改善に向けたポータルサイト」を
9月6日（金）に開設されました。

このポータルサイトは、貨物を運送するトラック運転者の長時間労働の現状や、
その改善に向けた取組、施策などを、広く国民、荷主企業、トラック運送事業者の
皆さまに向けてお知らせするために開設したものです。

「トラック運転者の長時間労働改善に向けたポータルサイト」9月6日開設（厚生労働省ホームページ）

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20190909170852.html>

- (4) 「働き方改革関連法」に関する制度解説動画の配信を開始
～「働き方改革特設サイト」に第一弾を公開。続編も順次配信～

厚生労働省では、「働き方改革関連法」について解説する動画の第一弾「進めよう！
働き方改革Part 1 意義」を、9月10日から、「働き方改革特設サイト」上で公開されました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20190918125204.html>

- (5) 「風しんの抗体検査・予防接種のクーポン券配布」

◆40歳～57歳の男性へ、風しんの抗体検査・予防接種のクーポン券を配布しております

厚生労働省は、各企業の健康診断で、クーポン券対象者に風しんの抗体検査を実施
頂けるようお願いをしています。企業側の追加費用はほとんど発生しません。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20191002150148.html>

編集後記

10月1日（火）から7日（月）まで、令和元年度「全国労働衛生週間」でした。
スローガンは「健康づくりは 人づくり みんなでつくる 健康職場」。

各事業場でも、衛生教育や大会、職場巡視等さまざまな取組みを展開されたことと思いま
す。

「令和元年度 熊本における労働衛生の現状」では、健康診断の有所見者が熊本県内では
57.9%
で全国の55.5%よりも高い状況であり、過去最も高い有所見率となりました。健康診断後
の
事後措置が未実施の事業場もまだまだみられるようです。

また、ストレスチェック制度においても、施行され3年が経過しておりますが、集団分析
・
集団分析を活用した職場環境改善まで至っていないところもあります。職場環境改善によ

る
職場環境のストレス要因を排除することは職場のメンタル不調の未然防止の点では根本的
な
対策で非常に有効な対策となります。
当センターでも、10月23日（水）に八代、11月20日（水）に菊池地域で研修を開催いたし
ます。
ぜひ、ご参加ください。

=====

● 次回の第146号は令和元年11月1日に配信予定です。

編集内容等に関するご意見・お問合せなどをお寄せください。
またメールアドレスの変更の場合は件名に[メルマガアドレス変更希望]、
配信停止希望の場合は、[メルマガ配信停止希望]等ご記入の上
ksanpo43@kumamotos.johas.go.jpへお願いします。

独立行政法人 労働者健康安全機構 熊本産業保健総合支援センター
〒860-0806 熊本市中央区花畑町9-24 住友生命熊本ビル3階
TEL:096-353-5480 FAX:096-359-6506
<https://www.kumamotos.johas.go.jp/>
E-Mail:ksanpo43@kumamotos.johas.go.jp
